



～もう一人の自分たち～

校長 熊本 寿美

ふるさと宇美を愛し、志をもって、たくましく未来を生きる生徒の育成

(文責：教頭 土器 修)

生徒が夢を実現するためのキャリアデザイン「夢実現プログラム」の展開

本校では、生徒が将来の夢を「さがす」「えがく」「かたる」夢実現プログラムを推進し、生徒が主体的に今の自分を見つめ、将来の夢や目標の実現に向けて努力する前向きな力を身に付けさせることに取り組んでいます。1学年は宿泊体験、2学年は職場体験、3学年は福祉体験での地域の方や社会人と広く交流する体験活動を通して実施してまいりましたが、本年度はコロナ禍により活動内容を変更しての実施となりました。また、オンラインによる講話、飛沫感染防止パネルの設置、会場の分散等の感染防止対策を徹底し、講師や事業所にもご理解、ご協力をお願いしたうえで実施いたしました。

3学年夢実現講演会「卒業生に学ぶ」

3学年では、地域で活躍する本校卒業生を講師にお招きし、後輩である3年生にこれから地域にどのように関わっていくか、どのように貢献していけばいいのかについて考える機会としています。7月8日(木)に宇美町役場都市整備課の玉川広大様から「人とのつながりを大切に」という演題でご講話をいただきました。公務員になるという夢を実現するにあたり仲間からの支えがあったこと、地域とのつながりによって地域に貢献したいという思いが強まったことが語られました。3年生は、これから成長していくうえで他者の思いを受け止め、向き合う大切さを実感することができました。

3学年「福祉講座」

自他の尊重や共に力を合わせて生活する大切さを学び、地域の中でよりよく生きる力の育成を目的に、9月8日(水)、9日(木)に3学年福祉講座を実施しました。JRC日本青少年赤十字組織振興課の緒方一夫様、白石朋子様、社会福祉協議会の井手達也様、松本梨江様、四方祐美加様を講師にお招きました。JRCの講師による防災講座、救命救急法講習、社会福祉協議会の講師による介護や認知症に関する講話、ロールプレイ等の演習を通して、人と交流すること、共に協力し支え合うこと、相手に寄り添うこと、相手目線で考えることが誰もが安心して生きていける社会の実現にとって重要なことであることを学ぶことができました。

2学年「プロフェッショナルに学ぶ」

望ましい職業観の形成に向けて、9月8日(水)にタレントの吉川貴司様、シティーアートプランニングのカメラマン肥塚昭仁様にご来校いただき、「働くとは～十四歳の君たちに送るメッセージ～」を演題に2年生にご講話いただきました。2人の講師からは、仕事をするうえで大切にしているプロフェッショナルとしてのこだわりとやりがいと語られ、生徒たちは、社会で働く厳しさとともに、仕事に真剣に向き合う楽しさ、顧客や職場関係者と信頼関係を築くことの大切さに触れることができました。

9月9日(木)には、町内10事業所に代表生徒が伺い、インタビュー活動を行いました。事前にインターネット等を活用して調査活動を行ったうえで、質問内容を決め、仕事をするうえで大切にしていることや事業所の方針等についてインタビューを行いました。インタビュー後、代表生徒と学校待機の生徒で成果を共有し、「なぜ働くのか」という問いに2年生それぞれが答えを見出しました。

1学年「学校生活向上研修」

1学年では、集団活動において自らの行動や役割に責任をもち、適切な対応ができる力の育成等を目的に、9月8日(水)、9日(木)に本校で「集団行動訓練」「黙働掃除」「あいさつ」等の活動を行いました。「黙働掃除」では実際に体育館を隅々まで拭き掃除する活動、「あいさつ」では名前を呼んであいさつする効果を実感する活動等が行われ、学校生活だけでなく、社会における様々な集団の中で人と関わるうえで大切な基礎的スキルを身に付けることができました。

1年生は、研修後すぐに日常生活の中で実践し、学んだことの意義や価値を実感しています。これから、気持ちのよい行動が習慣となることが大いに期待できる研修となりました。

9月25日(土)には、各学年総合的な学習の時間で、9月に実施された活動の成果を、発表を通して互いに共有しております。



オンライン講話の様子



校外でのフェイスガードの着用



玉川様の講話の様子



救命救急法講習の様子



社会福祉協議会による演習の様子



吉川様の講話の様子



肥塚様の講話の様子



活動「黙働掃除」の様子



オンライン「手洗研修」の様子

地域とともにある学校づくりに向けて ～3学年「地域講演会」等の実施～

9月9日（金）3学年「福祉講座」の一環で、地域の方とのふれあいを通して自他の尊重や共に力を合わせて生活する大切さを学び、地域の中でよりよく生きていくことについて考えさせることを目的に、地域講演会、地域人講話とインタビューを実施いたしました。コミュニティ運営協議会のご協力により、校区の自治会等でお世話になっている方々5名を講師にお招きすることができました。コロナ禍で、地域の方々と連携した取組が実施できていない状況が続いておりましたが、この度、地域社会の担い手として南中生に期待することを、これまでの宇美町の歩み等と関連付けてご講話いただきました。3年生も緊張の面持ちで人生の先輩の言葉を受け止めながらも、宇美町の将来像に思いをはせたり、地域の一員として自覚を強めたり、自分ごととして宇美町や地域について考えることができました。以下に講師の皆さまと生徒への願いの一部を紹介いたします。これからも地域とともにある学校づくりに努め、次の百年の担い手となる子ども達の育成に取り組んでまいります。



原田下自治会つばば
会長 安川一馬様
「広い視野を持ち、たくましく生きる力を持ちましょう。」



原田小学校区
民生委員 坂本武男様
「宇美南中の宝は、宇美町の財産。伝統を築いていてほしい。」



鎌倉自治会
会長 新野辰男様
「必ずチャンスが訪れます。そのチャンスを必ずつかみとりましょう。」



原田中央自治会
会長 赤松義則様
「周りの人を大事にし、よりよい判断のもとよりよい人生をおくりましょう。」



四王寺坂1丁目自治会
会長 垂見博幸様
「あいさつで地域を元気にしてほしい。」

豊かな心の育成に向けて ～2学年「接遇マナー講座」の実施～

本校では、規律や言語環境づくりの指導等を通して、豊かな心を育むことに力を入れ、取り組んでいます。9月2日（木）には社員教育接遇マナー研究所の代表 俵純子様を講師にお招きし、2年生対象の「接遇マナー講座」を実施しました。前半は「未来への手紙」の演題でご講話いただきました。その中で「100年カレンダー」をもとに自分が何を目標にどのような人生を送るのかを考えておくことが大切であり、その目標を実現するために、その日その日を充実させていく必要があるというメッセージが送られました。「正射必中」（矢を射る前の気力を充実させ、作法を正しく行い、動きを集中させれば、放たれた矢は必ず的中するという弓道の教え）と関連付けて生徒たちにあいさつや言葉使い、立ち振る舞いで相手を大切にすることの意味についてご指導いただきました。

後半はマナー研修で、学級毎にあいさつや接遇マナーについて具体的な場面を取り上げてご指導いただきました。その中では、日常行動「明るいあいさつ」「元気なハイ」「さわやか笑顔」「きびきび行動」の4つが示され、生徒たちが日常で実践できるよう復唱や演習が行われました。先生の熱意あるご指導のもと、生徒達は自分が変わっていくのを自覚できるようになるまで、相手にとって気持ちの良いあいさつや接遇の所作を身に付けていました。学校生活のみならず、社会に出て必要な態度、その背後にある相手を気遣い、配慮する心構えについて学ぶことができました。



講話「未来への手紙」の様子



マナー研修の様子

生徒の努力を称えて ～「あいさつ標語」、「宇美町明るい選挙啓発ポスターコンクール」入賞生徒の紹介～

生徒会主催「あいさつ標語」と宇美町選挙管理委員会主催「宇美町明るい選挙ポスター」の入賞者を次に紹介いたします。1学期、夏季休業中の取組と努力を心より称えます。なお、「あいさつ標語」の最優秀賞、審査員特別賞、生徒会特別賞の3作品については、「宇美町青少年の声標語」に本校を代表して出品いたします。

<生徒会主催「あいさつ標語」> 応募作品総数228点

最優秀賞	3年2組	小村海晴さん	「あいさつと笑顔でつなぐ 心の輪」
審査員特別賞	1年1組	金井美論さん	「咲かせよう 愛さつたの花 sunflower」
生徒会特別賞	2年1組	井上光織さん	「あいさつは あなたと僕を つなぐ糸」
1学年優秀賞	1年3組	溝川陸也さん	「あいさつは あなたをすくう 一言だ!!」
2学年優秀賞	2年2組	前田瑞葵さん	「スマイルは いつもハキハキ 南中生」
3学年優秀賞	3年1組	田代心咲さん	「あいさつは みんなの心の 共通語」

<宇美町選挙管理委員会主催明るい選挙啓発ポスターコンクール> 中学生の応募作品総数855点

中学生の部【推薦】（地区及び県審査会提出）	1年2組	矢頭鷹斗さん	1年3組	小池亜実さん
【入選】	1年1組	金井美論さん	2年1組	清水恋華さん
	3年2組	坂本尊香さん	3年2組	平田理乃さん
			3年2組	石川のかさん



災害に備えて ～地震避難訓練の実施～

9月30日（木）に避難訓練を実施しました。三密を回避するため、震度5弱を想定した避難訓練を、各教室での実施に変更しました。各学級で、地震に関するDVDを視聴したり、地震時の身体の保護の仕方を演習したりしました。危機管理マニュアルでは、震度5弱の場合、集団下校することとなります。地震発生の際は、班のマークを確認して部友会毎に集まることを全生徒で共通理解しました。

<お知らせ> 10月16日（土）実施予定の「文化発表会」の変更について

当初、第3回「学校へ行こうDAY」と兼ねて実施する予定としておりましたが、三密回避の会場を確保するため、10月19日（火）に日程を変更し、昨年度同様「学習成果発表会」として実施することとなりました。誠に残念ではありますが、地域、保護者の皆さまのご来場は控えていただくことになりましたのでお知らせいたします。何卒ご理解の程よろしく申し上げます。